

[表紙写真]

雑誌名	東京大学理学系研究科・理学部ニュース
巻	52
号	2
ページ	1-2
発行年	2020-07-20
URL	http://hdl.handle.net/2261/00079409

理学部 ニュース

東京大学 **07** 月号 2020

理学エッセイ
理学図書館のあれこれ

理学部見聞録

How Dreams Come True!

1+1から∞の理学

0×∞=生命の起源!?

英語で伝える科学 - *Sharing Science*

Speaking About Your Research in Public

特別記事

新型コロナウイルス感染症
に対する活動再開に向けた
理学部の対応

学部生に伝える研究最前線

君の名は? ~ 神経細胞の名前を知る

07 理学部 ニュース 月号 2020

生物科学専攻の飯野雄一研究室では、線虫を用いて、遺伝学やイメージング、シミュレーションなどを駆使しながら、行動の分子・神経レベルでの理解に取り組んでいる。



表紙・裏表紙 Photo Koji Okumura (Forward Stroke Inc)
撮影協力：飯野雄一（生物科学専攻 教授）
豊島 有（生物科学専攻 助教）
金森真奈美（生物科学専攻 学術支援職員）
佐藤博文（生物科学専攻 特任研究員）

※2020年6月撮影。写真は研究の様子を表現したもので、安全性に十分配慮して撮影された。

2011年3月の東日本大震災の際には、同年5月の理学部ニュースで、放射能と地震発生メカニズムについて、理学の視点から客観的な解説記事を集めました。震災と同様、「科学者」の言説がメディアやSNSにあふれ、正しい知識が求められている今回のコロナ禍を、本ニュースでどのように取り上げるか、編集委員会でも議論しました。しかし医学は私たちの直接の専門分野ではないことから、今号では理学部の対応について山本副研究科長に、危機時の科学者の役割について科学コミュニケーションが専門の横山教授に寄稿していただいで特別記事とし、理学部のサイト情報を掲示することに留めました。未曾有の災厄の中、研究教育を維持するために努力されている皆様に心から敬意をはらうとともに、コロナ禍を通じて学んだことに基づいて研究教育活動が再開することを祈念しています。

茅根 創（地球惑星科学専攻 教授）

東京大学理学系研究科・理学部ニュース

第52巻2号 ISSN 2187-3070

発行日：2020年07月20日

発行：東京大学大学院理学系研究科・理学部

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

編集：理学系研究科広報委員会所属 広報誌編集委員会
rigaku-news@adm.s.u-tokyo.ac.jp

安東 正樹（物理学専攻）
桂 法祐（物理学専攻）
岡林 潤（スペクトル化学研究センター）
茅根 創（地球惑星科学専攻）
鈴木 郁夫（生物科学専攻）
吉村 大志（総務チーム）
武田加奈子（広報室）
印刷：三鈴印刷株式会社

理学部ニュース発刊のお知らせメール配信中。
くわしくは理学部HPで
ご確認ください。



東京大学 理学部ニュース

検索

目次

理学エッセイ 第47回

- 03 理学図書館あれこれ
水落 利明

特別記事：新型コロナウイルス感染症に対する活動再開に向けた理学部の対応

- 04 活動再開への新たな挑戦
山本 智
危険時における科学者の社会的役割
横山 広美

1+1 から∞の理学 第14回

- 06 $0 \times \infty =$ 生命の起源！？
戸谷 友則

理学部見聞録 第8回

- 07 How Dreams Come True!
Tatiana Sazhina

英語で伝える科学 第2回

- 08 Sharing Science - Speaking About Your Research in Public
Caitlin Devor

学部生に伝える研究最前線

- 10 君の名は？～神経細胞の名前を知る
豊島 有／飯野 雄一
恐竜時代の深海底下溶岩に腸内並みの微生物！
鈴木 庸平

トピックス

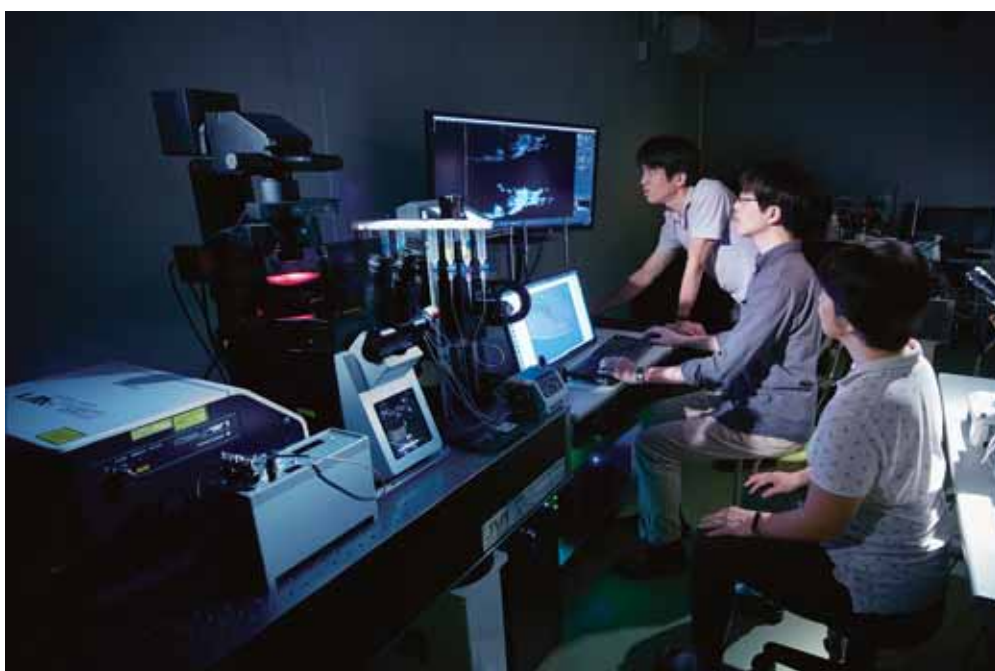
- 12 山内薫教授が令和2年春の紫綬褒章を受章
岩崎 純史
理学部ガイダンス2020実施報告
川北 篤

理学の本棚 第40回

- 13 「細胞の理論生物学」ダイナミックスの視点から
古澤 力

お知らせ

- 13 新任教員紹介
東京大学理学：新型コロナウイルス感染症に関するサイト情報
東京大学理学部オープンキャンパス2020の開催について
博士学位取得者一覧／人事異動報告



飯野研究室（生物科学専攻）の研究風景。最先端のイメージング技術によって得られた結果について議論する研究者たち